

下村文部科学大臣兼教育再生担当大臣と

全国知事会との意見交換 説明資料

平成26年 11月6日(木)

富山県知事 石井 隆一

学校教育の充実 ～確かな学力や勤労観の育成～

小中学校

- ・小学校1、2学年の35人以下学級実施
- ・中1・35人学級選択制の実施



小学校専科教員(理科)

- ・小学校専科教員の配置
- ・小学校英語講師の配置
- ・学びサポート講師の配置
- ・中1学級支援講師の配置

全国学力・学習状況調査 (H19~H25) (H26)

小学校 4位~11位 5位
中学校 2位~5位 3位

県学力向上対策検討会議を設置

- ・とやま型学力向上総合支援事業
 - ・授業の達人の活用
 - ・授業力向上推進リーダーの育成

土曜学習モデル事業

- ・教育課程に位置づけた土曜授業のカリキュラムを実証研究
- ・地域人材等を活用し、土曜日ならではの幅広い学習活動を推進

高等学校

- ・「探究科学科」開設(H23.4~) 「とやま科学オリンピック」開催

- ・スーパーサイエンスハイスクール事業 (富山中部高等学校)
- ・スーパーグローバルハイスクール事業 (高岡高等学校)

生活科や社会科、総合的な学習の時間における学習

- ・地域で働く人々と接する「まち探検」
- ・農業、工業、商業等で働く人々の工夫や努力を学習
- ・福祉体験、ボランティア活動等

社会に学ぶ「14歳の挑戦」



- ・規範意識や社会性の涵養
- ・困難に直面しても夢や希望を持って立ち向かう心と態度の育成

H11 全国に先駆けて実施
H13~ 県内すべての公立中学校で実施

中学2年生が連続5日間、職場体験活動、福祉・ボランティア活動等に取り組む

高校生インターンシップ

H16 H25 H33(目標)
41.4% → 71.8% → 75%
(4,755人) (6,004人) 体験率



「手作りファスナー組立て」

H26.3高等学校卒業生

進路決定率 98.2% (全国1位)

進学者+就職者の割合

日本史必修化にむけて

○ 高校生郷土史・日本史学習の本格実施

本県独自の補助教材を作成

H22: 7校→H23: 14校→H24: 全校試行

→H25～: 本格実施



- ・高志の国と**渤海**との交流
- ・大伴家持の越中国守時代
- ・**北前船**の活躍
 - ― 東アジアをつなぐ**昆布**交易
- ・世界に雄飛した人びと
 - ― **高峰讓吉**、**稲塚権次郎** など

補助教材『**高校生のためのふるさと富山**』を作成し、**全ての高校生に郷土史・日本史を学ぶ機会を提供**

○ 郷土の先人や歴史、産業に関する学習活動

の推進



平成22年度作成

- ・日本美術を海外に紹介した**林忠正**
- ・国際的な視野をもつ文学者**堀田善衛**
- ・世界企業、ファスナーの「YKK」を設立
吉田忠雄 など

「ふるさととやまの人物ものがたり」を社会科や総合的な時間等で活用し、ふるさと教育を推進

○ 郷土史・日本史学習に関する事業の経緯

平成21年 試作補助教材の作成

平成22年 県立高校7校で試行

平成23年 県立高校14校で試行

平成24年 全県立高校43校で試行(補助教材の完成)

平成25年 全県立高校43校で本格実施

とやま科学オリンピック

◇ねらい

- 子どもたちの科学に対する関心を高め、論理的な思考力など、その可能性を伸ばす
- 自然科学や人文・社会科学に共通する科学的なものの見方、考え方の伸長

◇「とやま科学オリンピック2014」の概要

○小学校・中学校部門

8月9日に開催

762名参加
(H25: 747名参加)

会場: 魚津高校、富山中部高校
高岡高校、南砺福野高校

- ・算数(数学)、理科、国語・社会
3分野の統合問題
- ・120分



小学校・中学校部門(H26.8.9)

普段やらない問題ばかり
だったのが楽しかった!

○高校部門

8月12日に開催

331名参加
(H25: 292名参加)

(会場: 総合教育センター、富山大学)

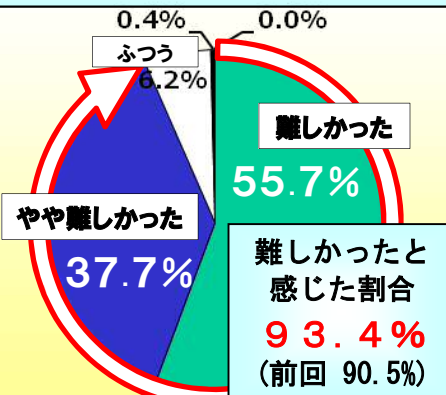
- ・数学、物理、化学、生物のうち
1分野
- ・各分野150分



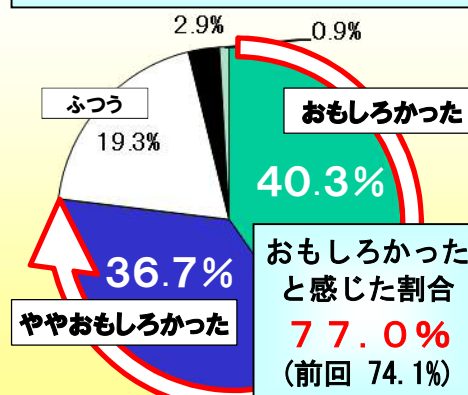
高校部門(化学)
(H26.8.12)

【アンケートの結果(H26): 小・中・高校生参加者 計1,093名】

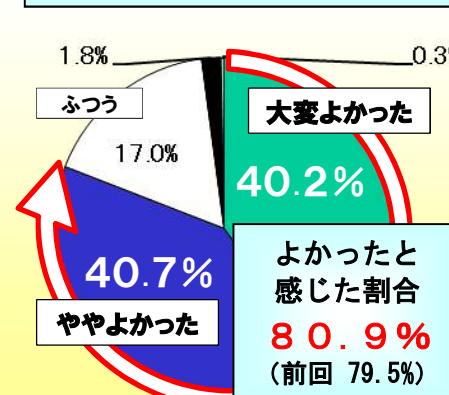
問題は難しかったですか



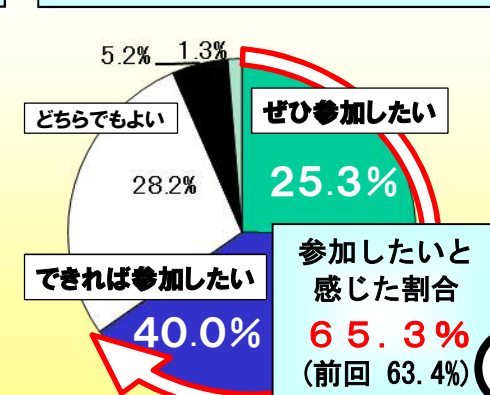
問題はおもしろかったですか



参加してよかったですか



また参加したいですか





国際社会で活躍する科学技術系人材の育成

富山大学等

大学・大学院

海外

海外交流校等

「探究力」「科学的思考力」「自己発信力」の育成

- 探究活動に関わる学校設定科目
- 高高連携による探究活動
- 高大連携による探究活動
 - ・野外実習
 - ・大学実習
- 東京大学・富山大学・富山県立大学
- ・SS講演会
- ・SS部(部活動)による探究活動

- 「SS物理」「SS化学」
- 「SS生物」「SS数学」
- 「発展探究β」
- 「とやま科学オリンピック」や
科学系コンテストへの参加

- 英語の授業改善
- SS科学英語
- 英語・理数教諭のTT
- イングリッシュ・サイエンス・
キャンプ
- アメリカ大学寮滞在型研修
- 海外パートナー校との学術交流

研究

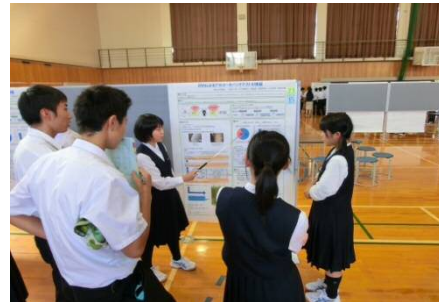
研究1：探究活動の指導法・評価法の充実による「探究力」を育成する研究

研究2：理数系科目での発展的な取組による「科学的思考力」を育成する研究

研究4：実戦的英語力の強化による「自己発信力」の育成法の研究



東京大学での実習



探究科学科課題研究発表会



SS小中学生育成セミナー



ルース元米駐日大使とのテレビ会議

地域の小学生・中学生

過去の「とやま科学オリンピック」問題を教材とした
「SS小中学生育成セミナー」

とやま科学オリンピック

研究

研究3：地域の科学技術系人材育成支援ネットワーク形成による「科学的思考力」の育成法の研究



1 基本方針

幅広い教養と課題解決力を備えるとともに、ふるさとに誇りと愛着を持ったグローバル・リーダーの育成を目指す。

2 取組内容

課題研究

メインテーマ「きとくと！グローバル富山」
～生き活きと世界に輝くふるさと富山の研究と世界への発信～

【研究テーマ例】

- ◎ 環日本海の環境保全に向けた調査研究
- ◎ ふるさと文学・伝統文化や新たな文化研究と海外への発信
- ◎ 富山の地域資源を生かした国際ビジネスや国際観光戦略の研究

独自の教育課程

TKR(高岡高校リサーチ)少人数による探究活動

<TKRⅠ(1年次)>

・情報収集、分析、プレゼンテーション等の手法を学ぶ

<TKRⅡ(2年次)>

・自ら課題を設定し、探究、解決する課題研究



成果の発表

海外研修

・生徒約40名をアメリカへ派遣し、課題研究の成果や富山の魅力を英語で発表(予定)

合同発表会

・探究科発表会学科設置3校による合同発表会



TKE(高岡高校エクスパリエンス)

・校外での社会的・体験的・探究的な学習活動



立山実習

SGゼミ(スーパーグローバルゼミ)

・実用的な英語力
専門的な数学力の育成

目標とするリーダー力

- ・ 幅広い教養と深い専門性を基盤として、グローバルな社会・ビジネス課題を発見し、その課題を解決していく探究力
- ・ 異文化を理解するとともに、ふるさとの伝統文化を土台に自らの意見を持ち、それを世界に伝える情報発信力・英語力

その他の取組

インターネット交流体験

・ 海外在住のグローバル企業で活躍する外国人と英語で交流



インターネットを利用したディスカッション

資格試験へのチャレンジ

・ GTEC、TOEFL等
各種コンテストへの参加
・ 英語ディベートコンテスト、プレゼンテーションコンテスト、国際地理オリンピック等



英語プレゼンテーションコンテスト

異文化理解の深化

・ 留学生を招いたワークショップ形式の講座を実施(予定)
・ 外国人大学教授等による講演・ワークショップ等



外国人大学教授によるワークショップ



「EUがあなたの学校にやってくる」講演会

スポーツの振興

生涯スポーツの振興

全国スポーツ・レクリエーション祭開催

H22年
10月

○ スポレク交流大会の開催

H25 5,180人参加(県内4地区)

○ スポーツフェスタの開催

○ 障害者のスポーツ活動に対する支援

○ 元気とやまウォークラリーの開催

H25 1,600人参加(富山、射水)

○ 富山マラソン2015の開催(H27.11.1)

○ 総合型地域スポーツクラブの育成



ウォークラリーin富山



全国や世界の檜舞台で活躍できる選手の育成

○ 元気とやまスポーツ振興会議の開催

2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、全国や世界の檜舞台で活躍できるアスリートの育成など本県のスポーツ振興方策を検討

○ スポーツ医科学に基づく体力トレーニングの体制強化

○ 未来のアスリート発掘・育成

○ 元気とやまスポーツ道場の開催

○ 県総合体育センターの

競技力強化の中核拠点化(H23.4)

○ 県民スポーツ応援団の設置(H22.6)

○ 障害者スポーツ応援事業

強化指定選手の強化合宿支援など

○ 合宿・遠征等の活動の支援

(国体40競技)

○ サッカー・野球・駅伝の強化(H23～)



福田 富昭
(JOC名誉委員)



登坂 絵莉
(レスリング世界選手権優勝)



全国高校サッカー全国制覇
(富山第一高校)

学校等における体育・スポーツの充実

○ きときと君も参加して体操を指導



○ 小中学生向けの楽しい体育実践研究

○ 新スポーツエキスパート活用推進事業



○ 武道・ダンス指導者の派遣